

津町でも記録がある。県下からは見つかっていないが西播から但馬にかけての中国山地には生息している可能性がある。カエデ類を食樹としている。本種もクシヒゲシャチホコと同様、晩秋に発生する。

11. *Platyhasma virgo* Butler (3177)

ハネブサシャチホコ

関東以西の本州と四国、九州に産するが、分布は局地的。兵庫県からは発見されていない。

カジカエデが食樹として知られている。発見されるとすれば、播但山地が有力と思われる。

12. *Clostera albosigma* Fitch (3189)

ニセツマアカシャチホコ

北海道から中部地方の山地にかけてと四国の中央山地で採れている。ヤナギやヤマナラシ類を食樹とする冷温帯性の種。兵庫県からは記録がないが、中央高地から見つかるかもしれない。

<引用文献>

- 52) 藤平 明(1999) 淡路島南部の蛾
 53) 松本健嗣(1981) 神戸市山田町の蛾数種
 きべりはむし9(2) : 21-22.
 54) 夏秋 優(1997) 兵庫県尼崎市塚口の蛾
 Crude(41) : 20-25.
 55) 夏秋優・佐々木昇(1983) 能勢地方の蛾(II)
 上阿古谷・夏の蛾(続報) Crude(24) : 1-12.
 56) 夏秋優・佐々木昇(1984) 能勢地方の蛾(III)
 妙見山・夏の蛾(1) Crude(25) : 15-22.
 57) 新家 勝(1983) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(続報その2) きべりはむし11(1) : 6-12.
 58) 新家 勝(1993) 宝塚大橋の照明灯で採集した蛾(続報その10) きべりはむし21(2) : 53-64.
 59) 岡本 清(1999) 黒田庄町で採集した蛾(2)
 てんとうむし13 : 41-49.
 60) 登日邦明(1988) 常陸寺山でシノノメシャチホコを採集 Parnassius(33) : 3.
 61) 八木 剛(1991) 氷ノ山でアマギシャチホコがとれる 炎舞ニュースNo.27.
 62) 柳田慶浩(1999) 西日本(九州主体)の興味ある蛾類 誘蛾燈156 : 29-44.

兵庫県における蝶数種の産卵植物 広畑 政巳

蝶の食草については全国的によく調査されその全貌が明らかにされているが、兵庫県ではとすると以外と曖昧なところが多い。今回観察したことは産卵したというだけで食草になり得たかということは確認していない。しかし、これまでに県下の記録として報告されていないし、珍しいと思われるので記録として書き留めておきたい。

1) キチョウがシロツメクサに産卵

本種はネムノキやメドハギを主に利用しているが、ニセアカシア、サイカチなどのマメ科植物も食草として知られている。筆者は1999年8月22日に川西市黒川においてシロツメクサに産卵するのを観察している。産卵は一例ではなく三例観察している。マメ科であるので不思議ではないがこれまで報告されていないように思われるので産卵記録として残しておきたい。

2) ルリシジミがスイバに産卵

1999年6月13日に市川町上牛尾半瀬にてスイバに産卵する本種を観察している。スイバと同じタデ科のイタドリなどの産卵記録は県外であるようであるが珍しいので報告しておく。

3) モンキチョウがヤハズソウに産卵

コマツナギ、ミヤコグサシロツメクサなど多くのマメ科植物を食草にしているのでヤハズソウも食草になっているのかもしれない。しかし県下の記録としてはないように思われるので記録として残しておきたい。1999年7月31日に太子町大市中で観察している。